



たましゅう

こ

# 玉小っ子

玉村小学校 学校だより  
平成29年度 第16号  
平成29年 7月18日発行

## 朝のあいさつ運動 第2弾 10~14日



■あいさつ運動の第2弾として先週1週間、高学年の子ども達が児童玄関前や門のところで「おはようございます」の声を響かせて頑張りました。登校してきた子ども達も返してくれていましたね。大事なのは、学校だけではなく、旗振りの場所や自分ちの近所の皆さんと会ったときにも「おはようございます」「こんにちは」と元気に大きな声であいさつできると、もっと素晴らしい玉小っ子になれるですね。あいさつ頑張りましょう。

## 4年生 福祉体験「手話の学習」 10日



◆4年生の福祉体験学習の初の活動で、「手話」の勉強をしました。目の不自由な場合の疑似体験は例年していますが、耳が不自由な視点の学習はしていませんでした。今回の活動では、講師に県立聾学校の板橋先生と板橋先生の知合いで耳の不自由な中林さんが来て下さいました。第2音楽室に4年生全員



が集まってお話を聞いたり手話の練習をしたりしました。始めに、聾学校についてのお話。中林さんが小学部に入學した昭和27年当時は、発話や読語の勉強が主で、手話を使うとしかられたそうです。板橋先生とのやりとりの中でも、全て手話は使わずにしているんだよとお話がありました。後半は、資料を基にして手話の練習です。まずは五十音を練習。自分の名前を練習。そして単語や文章の練習までしました。手話の「ありがとう」は、相撲の取組で勝った力士が懸賞を行司からもらうときにする「手刀」につながるのだと。子ども達から「あ〜」と声が上がりました。約2時間の活動でしたが、なかなか普段の学習ではできない事柄まで教えていただき、貴重な体験学習でした。板橋先生、中林さんに大変感謝です。



## 音楽集会③「ウクレレ大合奏」 11日



「いっだって」全員合唱

★3回目の音楽集会。始めに「いっだって」を全員合唱。素晴らしい元気な歌声が体育館中に響き渡りましたね。続いて、4年生全員と6年生の有志、2・3年生のウクレレを習っている子達も混ざって、総勢100人で「玉村カレーの歌」を演奏しました。もちろん玉村カレーの歌もみんなで歌いましたよ。この日は、ウクレレを指導して下さいました金井さんをはじめ、たくさんの方が来て下さり、朝早くから100台のウクレレの準備やチューニングをして下さいました。もちろん、演奏の時には一緒にウクレレを奏でて下さいましたね。素晴らしい演奏を披露してくれたみんなに感謝と、しっかりと聞いてくれた子ども達や応援してくれた先生達に感謝です。



※当日は、上毛新聞社が取材に来ていて、さっそく12日の上毛新聞に掲載されました。

## あゆみ学級① 伊勢崎特別支援学校のお友達と交流 11日



★玉小学区に住んでいて県立伊勢崎支援学校小学部に通っている「北澤 心結 (みのり)」ちゃんが、あゆみ学級1組の子ども達と交流しました。伊勢崎支援学校の石原先生とお母さんも来校。2時間目を中心に色々な活動を楽しみました。まずは自己紹介。次にみんなで魚釣りゲームを楽しんで、最後にポウリングも楽しみました。終わりにあゆみ学級で育てたキュウリで作った塩もみをみんなで味わって終了。短い時間でしたが、仲良く玉小の子達と楽しいひとときを過ごしました。あゆみ学級の皆さんもしっかりと進行できたり、優しく遊べたりできましたね。皆さん素晴らしかったですね。



## 🎵 体育集会 玉小体操の後半を練習 12日 🎵

★玉小体操は、何十年も続いている玉小独自の体操です。前半は、ストレッチ。後半は、ネバーエンディングストーリーの曲に合わせてリズム体操をします。(昔の曲はオリジナルだったような気がします) 前回はストレッチの練習をしたので、今回は後半の練習。新入生の1年生を除いて約1年ぶりかな。体育委員の子ども達のお手本に合わせて、全員で行いました。普通のラジオ体操よりハードなんです。終わった後は、しっかりと行進練習をしながら玄関にもどります。朝から暑かったですが、みんなしっかりと臨んでいましたね。



## 児童集会「保健委員会」メディアとの付き合い方 14日



■前号でも紹介した「学校保健委員会」で発表したアンケート結果のまとめを発表しました。ステージに映した画面に合わせて丁寧に説明してくれました。ちょっと中学年以下の子ども達には難しかったかもしれませんが、みんなしっかりと画面を見て保健委員さん達の話を聞いていましたね。家での生活習慣の課題です。家族と一緒に考えて下さいね。課題は前号で確認して下さい。「～しすぎ」「～ながら」を再考しましょう。

## 第1回 P T A 親子清掃活動 15日早朝



★9日の玉フェスに続いて、恒例の親子清掃活動が土曜日に行われました。参加した皆さんと先生達を交えて約130人で、除草作業や校庭のU字溝の土出しをしました。溝にたまっていた土は、イチヨウ並木の所やバスケットコートへのこみ等の整地に活用。お陰様で、校庭等が大変きれいになりました。参加して下さいました皆さんに感謝です。玉小は他の学校に比べると雑草が少ないです。日頃から除草作業をしている公土の堀米さんのお陰も、ここもお忘れなく。



### こうちょうのひとりごと

◆「ひとりごと」ですけど、本音を言うのと書くのでは難しさが全然違うのです。校長に伝えて下さった方に感謝しています。言葉尻と本音は裏腹なものですから、実際感じていても文面には書きにくい事もあるのです。さて、前号にも関わりますけど、玉フェスだけに限らず、学校行事やPTA行事は何でもそうなのですが、「例年やっているから同じくやる」とか「仕方なくやる」というのはどうでしょうか。出された課題があれば、それを改善して、次に実施するのは当然なことです。でも、その課題とされる点を見出すのは誰でしょうか、実施に関係する多くの人達です。だからこそ、思ったこと感じたことをダイレクトに示さない限り「課題」にもつながらないし「改善」にも至りません。これは、学校の先生達も玉小の保護者の皆さんも同じだと思います。課題は改善につなげられるように示すべき事は示していくことが大事です。やりっ放しは駄目ですね。